

あいめーる

SPRING

スーパームーン開所

愛隣館通信

平成 31 年 4 月 30 日発行 〒861-0551

発行

熊本県山鹿市津留 2022

社会福祉法人 愛隣園

TEL 0968-43-2771

障害者支援施設 愛隣館

FAX 0968-43-2793

発行責任者 三浦貴子

http://aileans.com

編集 広報チーム

E-mail

キャリアページ

ailinkan@magma.jp



愛隣倶楽部ホールにて：三浦一水理事長挨拶

世界中のどんな夜も優しく照らす月のように、特別なニーズのある子どもたちとご家族のいつもそばにいる寄り添う支援をめざして愛隣館児童通所支援事業所「スーパームーン」が三月十六日に開設。

併設する生活介護事業所愛隣倶楽部に於いて、四月五日(金)開所式を開催しました。

開所式には、熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局障がい者支援課課長・永友義孝様、山鹿市より中嶋憲正市長、福祉援護課課長・小川浩伸様をはじめ行政、教育関係、施設関係、法人理事・評議員の方々、愛隣館職員、愛隣倶楽部ご利用の皆さん等、多数ご参加いただきました。

三浦一水理事長より挨拶、続いて館長より児童通所支援事業所の設立に向けた経過報告及び事業の説明、愛隣館30周年の歩みを地域の方々への感謝も込めてご報告いたしました。

永友課長、中嶋市長から祝辞と激励のお言葉を頂戴し、来賓紹介、スーパームーンスタッフの紹介をさせて頂きました。

続いて、山鹿中央保育園 松本敬土園長の乾杯の首頭とともに、和やかな茶話会が始まりました。会場には、スーパームーンのパンフレット(表紙)になったオール・ブリュット作家・松本寛庸氏ご本人もお招きし、県内のオール・ブリュット作家による作品とともに展示させていただきました。来賓の方々には、「生の芸術」の素晴らしさを間近で感じておられました。

また、昨年十一月山鹿市地域生活拠点事業を受託したことを受け、地域生活支援拠点の説明及び相談支援専門員の紹介も行いました。

これからも愛隣館は各事業所と地域で連携、障害のある方々が、自分らしく安心して生活していただけるよう、精いっぱい努めて参りますので、よろしくお願ひ致します。

愛隣館児童通所支援事業所
「スーパームーン」開所式

● 児童通所支援事業所
スーパーームーンの開設によせて



館長 三浦 貴子

平成三十一年三月十六日に県より開設許可を頂き、重症心身障害児を含む10名の児童発達支援事業と放課後等デイサービスをオープンすることができました。

追って六月から、児童養護施設も対象となった、保育所等訪問事業をスタートする予定です。関係機関と連携の下、地域のニーズに応える事業を誠実に行ってまいりたいと思います。

これまで、平成五年頃、山鹿の障害児親の会からの要請を受けデイサービスセンターに、春休み、夏休みの障害児受け入れを行っていた経緯があります。そのお子さん方が支援学校卒業期を迎え、毎日通える通所療護A型の制度化への運動を行い、平成十一年に開設しました。

また、進行性難病等で通所に通えなくなった方々へ、医療的ケアの行えるホームヘルプを目指して、平成十五年にホームヘルプ事業を始めました。平成十八年からの新法施行後は、重い障害があっても親元からの自立と、地域生活の夢を追って重身の方々に対応できるグループホームの設立に至りました。障害のある人々の成人後に、地域で支える道をつくることを、これまで優先して取り組んできました。



昨年、山鹿市地域生活拠点事業を受けることもきっかけとなり、平成の終わりに私達の30周年記念事業として、障害児通所支援事業所スーパーームーンを開設できたことには、万感の思いがあります。「私を見ている月と歩く」坂本福治先生の句と、松本寛庸さんの作品「エクスレントスター」に触発されて生まれた、スーパーームーンの名前です。そこに、故三森貴友さん、故藤本千里さん、故山下愛さん方の笑顔を重ねながら、スタッフ全員で支えてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

★ 新しい仲間 ★



入所者

田中 誠

こんにちは、八代学園より二月二十七日に入所しました田中誠です。

入所して間もないのでドキドキの毎日を過ごしています。ラウンジで、輪投げや洗濯バサミを色別に挟む訓練を職員さん達としています。

僕は、ドライブが大好きです。これからは日帰り旅行や日中活動に参加し、早く愛隣館での生活に慣れみなさんと仲良くなりしたいと思います。

これからよろしくお願ひします。

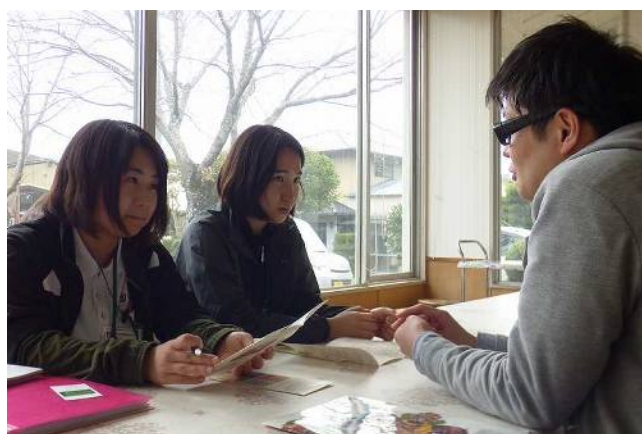
(代筆：原てるみ)

★ 実習を通して ★

九州看護福祉大学 社会福祉学科

木村 由衣
堀 真菜

こんにちは、二月二十日から三月二十二日まで実習をさせて頂きました。九州看護福祉大学社会福祉学科の木村由衣と申します。



愛隣館での実習は、利用者の皆さんとお話をしたり支援に同行させて頂くことで、実際に現場でしか学ぶことのできないことが多くあり、充実した実習を行うことができました。この学びをこれからの生活に活かしていこうと思います。約一カ月間、ありがとうございました。(木村 由衣)

愛隣館での実習では、全ての事業所を回らせて頂き大変お世話になりました。緊張する私に、優しく声を掛けて下さった利用者、職員の皆さんから人と話す事の楽しさと実際の支援の現場を学ばさせて頂きました。人の温かさに触れ、福祉職の魅力を改

めて感じています。
ありがとうございました。(堀 真菜)

第五回ポッチャ教室

ケア課

荒木 将男

三月三日(日)

熊本機能病院リハビリテーションセンターにてポッチャ教室が開催され、福原さん、後藤さん、永田さん、職員二名で参加しました。ポッチャは、重度脳性麻痺者、四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。



二人一組でペアを作り、AグループとBグループに分かれてランダムでの対戦でした。永田さん・荒木ペアは、一勝一敗で得失点差により予選通過。決勝は残念ながら負けてしまいましたが、三位決定戦で見事「三位」を獲得しました。

愛隣館でのアクティビティによるポッチャは何度か体験しましたが、試合形式でのポッチャは初め

てで皆不安や緊張もありましたが、やってみたら思いのほか解りやすく、楽しい一日を過ごしました。

地域福祉部報告懇談会

三月十一日(月)午後二時より生活介護事業所愛隣倶楽部に於いて地域福祉部報告懇談会が開催されました。

初めに館長からの挨拶があり、感染症予防対策マニュアルについての説明、今年三月に開設した愛隣館児童通所支援事業所スーパームーンの事業内容説明がありました。

その後、生活介護事業所愛隣倶楽部、デイケア、ホームヘルプ部、相談支援事業所、地域活動支援センターぴあぴあ、多機能型ホームぴあハウス・ぴあハウス昭和町、短期入所事業所、日中一時支援事業所からそれぞれ平成三十年度の事業報告。そのほか、交通事故防止のための施設への出入り経路のお願いもありました。



各部活発な意見交換が行われ、今後のサービスに反映したいと思えます。

日帰り旅行 in 山鹿

ケア課

田中 美香

三月十九日(火)に、山鹿市内へ日帰り旅行に行つて来ました。参加者は、増田さん、池田(智)さん、樫川さん、山口さん・お母さんの五名と、職員四名。皆さん普段はなかなか遠出する機会が少ないため、この日をとても楽しみに参加されました。

初めに南関町にあるいきいき村へ行き、ランチバイキング。地元の食材や料理が沢山あり、自分の好きなものを選び、ばれて楽しい昼食となりました。

その後、山鹿市にある熊本県立装飾古墳館へ行きました。古墳の説明や実際に見学させて頂く事で、意味や古墳がどのようなものなのか理解できました。帰りに夢大地へ寄り、果物等色々買い物を楽しまれていました。



参加した樫川さんは「日頃、観る機会のない古墳

を見学したり、買い物を楽しみ良い気分転換になりました」と話してくれました。

バレンタイン家族報告会

アドバイザー

古澤 ゆかり

平成最後のバレンタイン家族報告会が、二月二十三日(土)に行われました。

この天気にも恵まれ三十二家族・四十四名の参加を頂きありがとうございました。

館長より、感

染予防対策マニュアル、平成三十一年三月に開設する児童通所支援事業所「スーパームーン」の報告等がありました。

その後の食事会では、多くのご利用者ご家族が共に食事を楽しまれる姿に心暖まる思いでした。

お茶会では、ご家族のカラオケも聞かせて頂き楽しいひと時でした。



来年度も皆様のすてきな歌声を楽しみにお待ちしております。

第四十四回 JA 植木まつり

二月十二日(火)熊本県農業公園カントリーパークで開催された植木まつりに、洲上さん、吉里さんの二名と職員二名で行って来ました。

今年、天候

にも恵まれ、植木を見学するには最高の日和でした。

吉里さんと洲上さんにお話を伺いました。

吉里さん「天気が良かったので色々なお花を見れました。沢山見て回り家族にもお土産を買えたので嬉しいです。お昼に食べた大学イモはとても美味しかったです」

洲上さん「植木や花が好きで毎年参加していますが、今年は暖かく会場も風が少なかったため、沢山の皆さんで賑っていました。各ブースをゆっくり観て回り、あまりにも品物があり何を購入するか迷うほどでした」と楽しそうに話してくれました。



労働安全衛生委員会

四月八日、三十一年度新メンバーが集い委員会を開催しました。四月のテーマは「健康診断事後措置について」。健康診断のほか、労働災害の報告、喫煙吸引の研修についても意見を出し合いました。

また前年度十一月と三月の職員全体研修会では、協会けんぽより、看護師の竹下様と管理栄養士の大本様にお出で頂き健康講話がありました。貴重なお話ありがとうございました。

一人ひとり健康に留意し仕事に励みましょう。

お知らせ

● 第十八回くまもと障がい者スポーツ大会
日 時：五月十二日(日)

場 所：熊本県民総合運動公園陸上競技場
(えがお健康スタジアム)

● 今年度自治会役員紹介

会 長：猪股 敦

副会長・会 計：福原 隆博

「初めてでもわかりませんが、入居者の皆さんの声を聞き取り、一緒に自治会を作り上げていきたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します」(猪股)

● 法人理事・評議員会報告

三月、理事会及び評議員会を開催し、各施設三十一年度の予算と事業計画の承認を得ました。

『あいめーる』の企画・編集は利用者で構成された広報チーム、キャリアビジョンが担っています。